

公文書の管理人「アーキビスト」と訪ねる国立公文書館



公文書を収集し、保存し、利用提供している公文書館。歴史や文化を次世代へ繋げていく上で非常に重要な役割を担っています。公文書館の役割とは？機能とは？ツアーやレクチャーを通して探る、お弁当付きの1日講座です。

10月25日(水)
10:30～15:00



講師 西 光三

板橋区公文書館専門員。
宮崎県生まれ。主な論文に「基礎的自治体における公文書館設置の現状と課題」（国立公文書館編『公文書館専門職員養成課程修了研究論文集』）他がある。徳川林政史研究所非常勤研究員として江戸時代の研究も進めている。

レクチャー 公文書館の機能と役割



実際の現場で収集や保存を行っているアーキビストを講師に迎え、公文書館の仕組みや果たしている役割、そして社会における必要性についてお話しいただきます。

会場 千代田区立九段生涯学習館

対象 20歳以上の千代田区在住・在勤・在学の方

定員 20名

(締め切り後、抽選の上、ハガキでご連絡いたします)

参加費 1,500円（昼食代・保険代含む）

申込み 10月5日（木）17時までに電話、FAX、またはホームページより九段生涯学習館へ。

FAXの場合 講座タイトル/氏名(ふりがな)/郵便番号・住所/電話番号/年齢/在勤・在学の方は勤務先・学校名を記載

ツアーバックヤードツアーリンク

国の行政機関などから移管を受けた公文書等の保存管理から一般への公開、利用提供まで、幅広く事業を行う国立公文書館。資料修復の現場など、普段は見ることのできないバックヤードを歩きながら、公文書についての理解を深めます。

会場 国立公文書館（北の丸公園3-2）



ツアーリンクの中でも会期中の特別展の展示解説も行ないます！

秋の特別展 日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念
日本とデンマーク 一文書でたどる交流の歴史
会期：10月7日～11月5日



2017（平成29）年は、日本とデンマークの間に修好通商航海条約が締結されてから、150周年の記念の年にあたります。両国の交流の起点となった条約の原本をはじめ、日本及びデンマークの国立公文書館、デンマーク国立博物館、日本の外務省外交史料館等が所蔵する約80点の資料をもとに、150年にわたる日本とデンマークの友好の歴史を、7部構成でたどります。

- ◆お子さまの同伴はご遠慮いただいております。◆天候や交通機関の運行状況およびその他の事情により、講座が中止、変更になる場合がございます。
- ◆保険に加入させていただく関係上、ご本人さま以外の参加はお断りいたします。◆食物アレルギーをお持ちの方は、10/13(金)までにお申し出ください。
- ◆10/13(金)17時以降のキャンセルは、1,000円のキャンセル料が発生します。

写真提供：国立公文書館

**主催
問合せ先**



千代田区立
九段生涯学習館

ここを育み 明日へつなぐ

102-0074 千代田区九段南1-5-10

電話 03-3234-2841

FAX 03-3262-7460

HP <http://www.kudan-ll.info/>